

全国健康保険協会千葉支部
第25回 健康づくり推進協議会

令和5年度 千葉支部事業報告について

令和6年11月14日

目 次

・戦略的保険者機能について	 P 2
・第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施	 P 2－3
i）特定健診実施率・事業者健診データ取得率の向上	 P 4－6
ii）特定保健指導実施率及び質の向上	 P 7－9
iii）重症化予防対策の推進	 P10-11
iv）コラボヘルスの推進	 P12-13
・統計資料	 P14-23

戦略的保険者機能について

【運営方針】

事業主等と連携し、特定健診・特定保健指導やコラボヘルスなどの保健事業の充実・強化に取り組むとともに加入者の健康の維持・増進を図る。併せて、保健事業実施計画（データヘルス計画）の取組を着実に実施する。

また、ジェネリック医薬品の使用促進や医療費等のデータ分析に基づく意見発信等を行う。

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

【企画総務グループ】【保健グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

令和5年度 事業計画

上位目標：糖尿病による新規透析者の透析導入時の平均年齢を55.6歳から60歳以上に改善する。

・「特定健診・特定保健指導の推進」、「コラボヘルスの取組」、「重症化予防の対策」を基本的な実施事項とする第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づく取組を着実かつ効果的、効率的に実施する。

i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上

◇被保険者（40歳以上）（実施対象者数：420,560人）

・生活習慣病予防健診実施率64.2%（実施見込者数：270,000人）、事業者健診データ取得率 8.2%（取得見込者数：34,360人）

◇被扶養者（40歳以上）（実施対象者数：108,290人）

・特定健康診査実施率36.4%（実施見込者数：39,400人）

【健診実施率合計】 被保険者＋被扶養者（実施対象者数：528,850人）
実施率65.0%（実施見込者数：343,760人）

ii) 特定保健指導の実施率及び質の向上

◇被保険者（特定保健指導対象者数：62,089人）

・特定保健指導実施率35.6%（実施見込者数：22,100人）

◇被扶養者（受診対象者数：3,704人）

・特定保健指導実施率 16.2%（実施見込者数：600人）

【特定保健指導実施率合計】 被保険者＋被扶養者（実施対象者数：65,793人）
実施率34.5%（実施見込者数：22,700人）

iii) 重症化予防対策の推進

◇未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨実施予定人数30,000人

◇糖尿病性腎症に係る重症化予防事業

iv) コラボヘルスの推進

データヘルス計画上位目標の推移

糖尿病による新規透析者の透析導入時の平均年齢を55.6歳から60歳以上に改善する。（10年以上経過後に達成する目標）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
糖尿病による新規透析者数	110名	101名	110名	101名	111名	103名	111名	89名	77名	89名
透析導入時の平均年齢	56.9歳	57.3歳	55.6歳	58.1歳	57.8歳	56.8歳	58.3歳	58.4歳	58.8歳	57.6歳

抽出条件：①人工腎臓導入加算の記載があるレセプトを抽出→②糖尿病、2型糖尿病、糖尿病性腎症のレセプトをカウント（糖尿病疑い、ステロイド性糖尿病は除く）

令和5年度 事業計画

- ◇ 被保険者
 - 生活習慣病予防健診実施機関の拡充
 - 健診・保健指導カルテを使用した効果的・効率的な受診勧奨
 - 事業者健診データの取得勧奨
 - 初めて健診対象の年齢を迎える加入者への意識付け
- ◇ 被扶養者
 - 協会けんぽ主催のオプション集団健診の実施
 - 地方自治体との連携を推進し、がん検診との同時実施等の拡大
 - GIS（地理情報）等を活用した受診勧奨

1. KPI（重要業績評価指標）の達成状況等について

R5年度KPI（重要業績評価指標）	KPIの達成状況	R5年度実績【前年度比】	（参考） R4年度実績
生活習慣病予防健診実施率を64.2%以上とする	○	64.2% 【+1.3pt】 ≪24位≫ (全国平均57.7%)	62.9% ≪24位≫ (全国平均56.4%)
事業者健診データ取得率を8.2%以上とする	×	2.3% 【▲1.3pt】 ≪46位≫ (全国平均7.1%)	3.6% ≪46位≫ (全国平均8.8%)
被扶養者の特定健診実施率を36.4%以上とする	×	25.5% 【+0.8pt】 ≪38位≫ (全国平均28.3%)	24.7% ≪39位≫ (全国平均27.7%)

前年度実績と比較した増減率を【pt:ポイント】で記載しております。

《 例 》

前年度 今年度
50.0% → 52.0% = 2.0 pt の増

2. 実施状況等について

被保険者

項 目			取 組 月												実 施 状 況
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①	協会のシステムを活用し、支部で抽出した受診率の低い事業所等に対し、電話による受診勧奨を外部委託を活用して実施する。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			・協会のシステムよりR4年度に生活習慣病予防健診受診率が低かった事業所を抽出し、電話による受診勧奨を外部委託を活用して実施した。 (勧奨件数:2,090件)
		実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
②	新規適用事業所に対する電話による受診勧奨を外部委託を活用して実施する。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			・R5年1月以降に協会けんぽの適用となった事業所のうち、生活習慣病予防健診の受診対象者がいる事業所に対し、本部による健診案内文書の送付後、電話による受診勧奨を外部委託を活用して実施した。 (勧奨件数:3,562件)
		実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
③	検診車を保有する健診機関に対し集団健診会場の増設を働きかけるとともに、新規健診実施機関の公募及び候補となる健診機関の調査を行い、受診機会の確保並びに受診者数の増加、健診実施機関の拡充を図る。	計画					●	●	●	●	●	●	●	●	・検診車を保有する健診機関への働きかけにより、巡回健診を43市町70会場(対前年度+2市町2会場)で実施することができ、受診機会の確保を図った。 ・生活習慣病予防健診実施機関の公募及び調査を行い、実施機関について令和4年度末と比べて4機関の増となった。
		実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
④	事業者健診結果データ提供に係る同意書の提出勧奨及び紙データの電子化パンチ業務について、民間事業者への外部委託により実施する。また、大規模事業所等を中心とした職員による訪問勧奨を、他グループと連携のうえ実施する。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・事業者健診データの取得促進について外部委託を活用し、加入事業所に対する同意書の取得について文書及び電話による勧奨を実施した。 ・事業者健診データ作成業務委託について、生活習慣病予防健診実施機関に働きかけを行い、新たに1機関と契約を締結した。
		実施							●	●	●	●	●	●	
⑤	令和6年度に生活習慣病予防健診の対象年齢(35歳)を迎える被保険者に対する受診勧奨(ご案内の送付)を外部委託により実施することで、健診受診に対する意識付けを図る。	計画							●	●	●	●	●	●	・対象者全員に対し、DMによる受診勧奨を外部委託により実施した。 (送付者数:9,212名)
		実施								●	●	●	●	●	
⑥	県や市が主催する健康づくりに関する各種イベント等に参画し、加入者の方に健康づくりに関する情報を直接伝えることにより、健康づくり意識の醸成や健診受診率等の向上を図る。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・「健康ちば推進県民大会」に参加し、オンデマンドによるセミナーを開催して加入者に健康づくりに関する情報を提供した。
		実施								●	●				

被扶養者

項 目			取 組 月												実 施 状 況
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①	集団健診の実施地区に在住する被扶養者に対する受診勧奨（DMの送付）を行い、受診率の向上を図る。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・集団健診実施地区ごとの案内ハガキをデザインし、受診勧奨を実施した。 (送付者数:39,976名)
		実施		●	●	●									
②	特定健診が未受診となっている被扶養者に対し、特に対象者が多い地域で会場を設け、特定健診・特定保健指導及びオプション検査の同時実施を行うオプション集団健診を協会けんぽが主催し、健診実施機関へ委託する。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・協会けんぽ主催のオプション集団健診を、延べ38会場47日間(対前年度 +16会場18日間)開催し、対象者にDMを送付して周知するなど、受診率の向上に努めた。 受診者数:6,159名(対前年度 +2,155名)
		実施			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
③	各自治体と健康づくりに関する協定締結を進めがん検診との同時実施を図るなど、自治体と連携した受診率向上の取組を実施する。同時実施が可能な市町に居住する健診対象者に対しては、集団健診の実施案内を送付し、受診率の向上を図る。	計画		●	●	●	●	●	●	●	●	●			・連携協定を締結している木更津市と協同し、特定健診とがん検診との同時実施を行った。 (受診者数:162名) ・集団検診協会の会合に参加し、市町村が実施するがん検診と協会の特定健診の同時実施の拡大に向けた協力依頼を行い、顔の見える地域ネットワークの構築を図った。
		実施	●	●	●	●	●	●	●						
④	GIS(地理情報)を活用し、自宅付近の健診実施機関を案内することにより受診率の向上を図る。	計画						●	●	●	●	●	●		・GISを活用し、対象者の自宅近隣の健診実施機関を記載した案内ハガキを送付する受診勧奨を、外部委託により実施した。 (送付者数:76,328名)
		実施							●	●	●	●			
⑤	令和6年度に特定健診の対象年齢(40歳)を迎える被扶養者に対する受診勧奨(ご案内の送付)を外部委託により実施することで、健診受診に対する意識付けを図る。	計画							●	●	●	●	●	●	・対象者全員に対し、DMIによる受診勧奨を外部委託により実施した。 (送付者数:2,648名)
		実施								●	●	●	●	●	
⑥	県や市が主催する健康づくりに関する各種イベント等に参画し、加入者の方に健康づくりに関する情報を直接伝えることにより、健康づくり意識の醸成や健診受診率等の向上を図る。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・「健康ちば推進県民大会」に参加し、オンデマンドによるセミナーを開催して加入者に健康づくりに関する情報を提供した。
		実施								●	●				

令和5年度 事業計画

- ◇ 被保険者
 - 特定保健指導実施機関の拡充
 - 当日保健指導の実施機関の拡充
 - ICT（情報通信技術）を活用した特定保健指導による利便性の向上
 - 保健師の質の向上
- ◇ 被扶養者
 - 集団方式での健診と特定保健指導のセットによる当日指導の実施
 - 特定保健指導実施機関の拡充
 - 保健師の質の向上

1. KPI（重要業績評価指標）の達成状況等について

項 目	KPIの達成状況	R5年度実績【前年度比】	R4年度実績
被保険者の特定保健指導の実施率を35.6%以上とする	×	17.1% 【+3.0pt】 ≪38位≫ (全国平均19.8%)	14.1% ≪41位≫ (全国平均18.2%)
被扶養者の特定保健指導の実施率を16.2%以上とする	×	7.1% 【+2.9pt】 ≪43位≫ (全国平均15.6%)	4.2% ≪46位≫ (全国平均15.5%)

2. 実施状況等について

被保険者

項 目			取 組 月												実 施 状 況
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①	特定保健指導の対象者に対し指導機会の確保を図るため、特定保健指導利用案内率の向上を図る。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・保健指導専門機関に対する委託件数を前年度比約3.5倍に増やし、指導機会の確保に努めた。 委託件数:26,905件(対前年度 +19,298件)
		実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
②	特定保健指導実施機関の状況を確認し実施件数の増加を働きかけるとともに、生活習慣病予防健診実施機関に対し、新規特定保健指導委託契約を図る。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・生活習慣病予防健診契約機関のうち、特定保健指導未契約の6健診機関に対し訪問等による営業活動を行い、新たに2機関と特定保健指導の契約を締結し、保健指導実施機関の拡充を図った。
		実施	●				●	●			●	●	●		
③	特定保健指導実施機関へのヒアリングを通して健診当日の保健指導実施への課題等を共有し、当日実施の拡大を働きかける。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・実績が低迷している又は請求が滞っている健診機関に対してヒアリングを実施するなど、現状における問題点を把握するとともに、解決策を共に検討した。
		実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
④	外部委託事業者及び協会所属保健師・管理栄養士ともに、ICTを活用した保健指導を推進し、対象者のニーズに応じた特定保健指導を実施する。	計画			●	●		●	●		●		●		・特定保健指導専門機関については、ICT面談又は訪問のいずれも対応可能な事業者と契約を行い、対象者のニーズに応じた面談を実施した。また、支部においてもICT面談に対応できるような体制を整え、10件(対前年度+8件)の特定保健指導を実施した。
		実施		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
⑤	保健指導実施計画書に基づく研修を通して、協会所属保健師・管理栄養士の育成と指導ノウハウの共有を図り、保健師等の質の向上に繋げる。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・上期は地域診断とアルコール支援、下期はR6年度から開始される第4期特定健診・特定保健指導への対応をテーマに研修会を実施し、保健師等の質の向上に努めた。
		実施	●			●		●			●	●			
⑥	特定保健指導受入れ拒否事業所における特定保健指導対象者に対し、対象者の自宅へ生活改善を促す文書を送付し健康に対する意識を高めてもらうとともに、保健指導を希望する対象者について相談体制の充実を図る。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・特定保健指導の受入れを拒否された事業所における特定保健指導対象者に対して、対象者の自宅宛てに生活改善を促す文書を送付し、健康に対する意識の改善を図った。 (送付者数:1,465名)
		実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
⑦	看護系大学等の実習を受け入れ、将来的に質の高い保健師の確保・育成を図る。	計画		●	●				●						・順天堂大学及び二葉看護学院より各2名の実習生を受け入れを行い、協会所属保健師・管理栄養士による同行訪問や演習などを通し、将来に向けた質の高い保健師の育成を図った。
		実施					●	●							

被扶養者

項 目			取 組 月												実 施 状 況
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①	協会けんぽ主催のオプションル集団健診会場において、健診当日に特定保健指導の初回面談を同時に実施する。	計画						●	●	●	●	●	●	●	・健診日当日の特定保健指導の初回面談を実施した。 (実施者数:250名)
		実施						●	●	●	●	●	●	●	
②	外部委託により、特定保健指導利用券と案内文書を特定保健指導対象者へ送付する。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・特定保健指導対象の被扶養者へ、特定保健指導利用券及び指導機関一覧表の直接送付を外部委託により実施した。 (送付者数:1,356名)
		実施			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
③	令和4年度特定保健指導利用券未利用者に対して、健診受診前に健康意識啓発文書を送付することで、意識の向上を図る。	計画		●	●	●	●	●							・R5年度は体制が整わず実施できなかったため、R6年度の実施に向け勧奨対象の選定・実施体制の確保・実施方法等を検討。
		実施					未 実 施								
④	被保険者の特定保健指導委託機関において、被扶養者の特定保健指導実施についても積極的な実施を推進するよう働きかける。	計画		●			●		●				●		・4半期に1回実施している特定保健指導委託機関への実績フィードバックの際、被扶養者の特定保健指導の積極的な実施を促す一文を追記して送付した。
		実施		●			●		●				●		

令和5年度 事業計画

- ◇ 未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨実施予定人数30,000人
 - 外部委託による二次勧奨の確実な実施
 - 医師会との連携によるCKD（慢性腎臓病）疑い者への受診勧奨
- ◇ 糖尿病性腎症に係る重症化予防事業
 - 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則った取組の実施
 - 健診実施機関及び腎臓専門医療機関との連携

1. KPI（重要業績評価指標）の達成状況等について

項 目	KPIの達成状況	R5年度実績【前年度比】	R4年度実績
受診勧奨後 3 か月以内に医療機関を受診した者の割合を13.1%以上とする	×	9.4% 【+0.2pt】 ≪25位≫ (全国平均9.2%)	9.2% ≪30位≫ (全国平均9.9%)

◇未治療者への受診勧奨

項 目		取 組 月												実 施 状 況
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①	高血圧、高血糖、高LDLコレステロール血症で重症化の可能性の高い方に対し、本部からの一次勧奨後に外部委託による二次勧奨を実施する。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・R5年度より勧奨方法の見直しを行い、本部が一次勧奨を行った全ての対象者について、支部が契約する委託事業者より文書による二次勧奨を実施した。一次勧奨の回答書の返送があった者については、電話による受診勧奨も実施した。 (文書送付:22,521名 電話勧奨:462名)
		実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
②	医師会と連携を図り、CKD(慢性腎臓病)の疑いのある者に対し、近隣の腎臓専門医療機関等への受診勧奨を実施する。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・CKDの疑いのある者1,841名に対し、県が作成したCKD協力医リストを同封した受診勧奨文書を送付した。
		実施							●	●	●	●	●	
③	被扶養者の受診者リストを基に二次勧奨域(高血糖・高血圧の重症域)である者に対して文書勧奨を実施する。	計画		●	●	●								・R5年度は体制が整わず実施できなかったため、R6年度の実施に向け勧奨対象の選定・実施体制の確保・実施方法等を検討。
		実施					未	実	施					
④	被保険者の一次勧奨予備群及び被扶養者の一次・二次勧奨予備群等へ健康意識啓発文書を送付する。	計画	●	●	●									・被保険者及び被扶養者の受診勧奨予備群等へ健診結果を経年でグラフ表示し、受診者の自宅へ健康意識の啓発としてお知らせを送付する事業を予定していたが、体制が整わず実施できなかった。同事業をR6年度早々に実施するため、必要となるパンフレットと封筒のみ先行して調達した。
		実施					未	実	施					

◇糖尿病性腎症に係る重症化予防事業

項 目		取 組 月												実 施 状 況
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①	千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則り、糖尿病性腎症治療中断者に対する受診勧奨を実施する。	計画						●	●	●	●	●	●	・千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づいて支部保健師が保健指導を実施予定であったが、体制が整わず着手できなかった。
		実施					未	実	施					
②	健診実施機関及び糖尿病専門医と連携した、初期糖尿病性腎症患者への取組(仁戸名プロジェクト)へ参画する。	計画	●			●		●				●		・R5年度協会けんぽの参画はなし
		実施					未	実	施					

令和5年度 事業計画

- 健康経営の普及促進及び健康な職場づくり宣言事業所の拡大
- 健康な職場づくり宣言事業所に対する充実したフォローアップの実施及び標準化された健康宣言に基づく事業所と連携した加入者の健康づくりの推進
- 関係団体との連携強化
- 事業所や産業保健総合支援センター等と連携したメンタルヘルス予防対策の推進

項 目	KPIの達成状況	R 5 年度実績【前年度比】	R 4 年度実績
健康宣言事業所数を 1,130事業所(※)以上 とする ※標準化された健康宣言の事業所数及び今後標準化された健康宣言の更新が見込まれる事業所数	○	1,327事業所 (+160事業所)	1,160事業所

2. 実施状況等について

項 目			取 組 月													実 施 状 況	
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
①	健康宣言事業所の拡大	広報(納入告知書同封チラシや健康保険委員向け広報紙、ホームページ等)による勧奨を実施する。	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・けんぽだより(納入告知書同封チラシ)やメールマガジン等の広報媒体を活用し、新規健康宣言事業の募集を行った。	
実施		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
②		パートナー企業と協力連携した勧奨を実施する。 (パートナー企業による事業所訪問)	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・連携協定している生命保険会社による事業所訪問を通じて健康宣言事業所の獲得に努めた。 ・R5年度の生命保険会社による健康宣言事業所獲得数:25事業所(累計234事業所)	
実施		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
③		R4年度作成の取組事例集を増刷し勧奨実施時に配布する。	計画	← 随 時 →													・健康保険委員広報紙に同封し配布したほか、パートナー企業による新規宣言勧奨時等に事業所へ配布を行った。
実施	← 随 時 →																

項 目		取 組 月												実 施 状 況
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
④	健康宣言事業所へのフォローアップ、プロセス及びコンテンツの標準化を踏まえた健康づくりの取組みの推進（健康づくりの取組みのサポート、強化）	健康宣言事業所向け情報誌「健康経営応援マガジン」を発行する。	計画	●			●			●		●		・年4回発行。季節の健康情報や職場の健康づくりサポート等を掲載した情報誌の送付を行った。 ・また、事業主及び事業所担当者への訴求効果を高めるため専用封筒にて送付する等の工夫を図った。
⑤		健康宣言事業所に対する「事業所カルテ」の作成及び発送を行う。	計画			作成	←→	発送						・事業所における健康度や問題点を把握していただくことを目的に作成・提供を行った。 ・なお、発送時期については、「健康経営優良法人2024」の申請開始の時期に合わせ、9月に健康宣言事業所に一斉発送した。
⑥		健康づくりに関する出張セミナーを実施する。	計画		●	●	●	●	●	●	●	●	●	・申込みのあった健康宣言事業所に対して出張セミナー（オンラインあるいは訪問形式）を実施した。 ・実施回数は30回（対前年度+3回）
⑦		歯の健康維持や予防歯科の意識醸成を図るため、歯科口腔健康診査を実施する。	計画		●	●	●	●	●	●	●	●	●	・健診受診券発行数1,251名（対前年度+216名）及び健診受診者数326名（対前年度+10名）、ともに前年度を上回った。 ・R5年度は実施対象となる健康宣言事業所の増加が鈍化したため、新規に歯科健診を申請する事業所も低調であったが、文書勧奨を実施したところ勧奨後の2か月で76名の申込者と121名の受診者数の増加につながった。
⑧		健康宣言事業所の健康課題に応じた個別相談等を実施する。（健康経営優良法人応募フォローアップ）	計画	←→ 随 時 →										・電話や来訪いただいた事業所に対して健康宣言や健康経営優良法人認定申請等の相談についての対応を行った。 ・健康宣言事業所担当者を対象とした健康づくりに関するワークショップを開催した。 ・協会けんぽ千葉支部の加入事業所のうち「健康経営優良法人2024」に231事業所（対前年度+35事業所）が認定された。
⑨	関係団体との連携強化	健康宣言項目の取組を強化・推進するため、事業所訪問等を実施する。	計画	←→ 随 時 →										・パートナー企業による健康宣言事業所の訪問を行い、健康経営優良法人認定に向けて、健診の受診勧奨等を行った。
⑩		千葉県等の関係団体と連携した健康づくりイベントの開催や参画を行う（健康ちば推進県民大会等）。	計画	←→ 随 時 →										・年4回、県及び関係団体と打ち合わせを実施し、千葉県がん予防展・講演会及び健康ちば推進県民大会を開催・参画した（集合開催及びオンライン開催）。 ・県が主催する「禁煙主催者研修会」についてホームページやメールマガジンでお知らせする等、連携を図った。
⑪	メンタルヘルス予防対策の推進	事業所への出張訪問によるメンタルヘルス講座を実施する。	計画		●	●	●	●	●	●	●	●	●	・申込みのあった健康宣言事業所に対して出張セミナー（オンラインあるいは訪問形式）を実施した。 ・実施回数は30回（対前年度+7回）
⑫		産業保健支援センターと連携したメンタルヘルスセミナーを実施する（健康保険委員研修会にて実施する）。	計画						●					・千葉県産業保健総合支援センターにメンタルヘルスセミナー講師依頼を行い、オンデマンド形式（期間限定配信）で研修会を実施した。

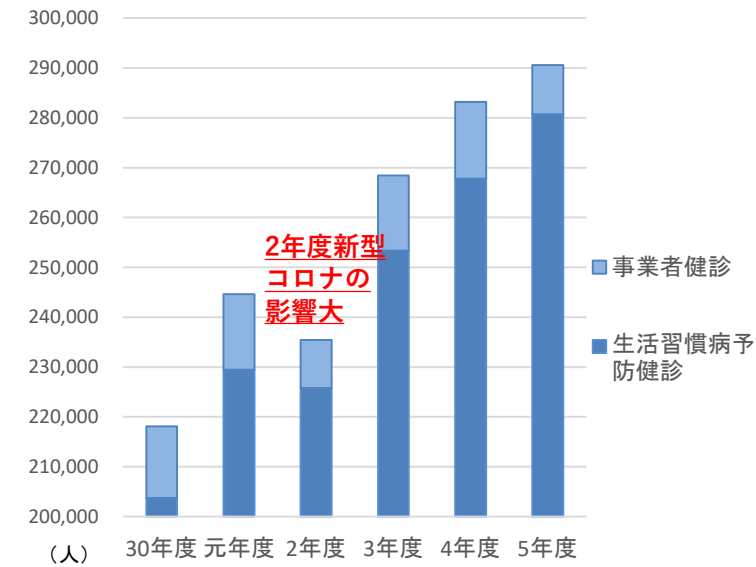
統計資料

被保険者の健診受診率の推移

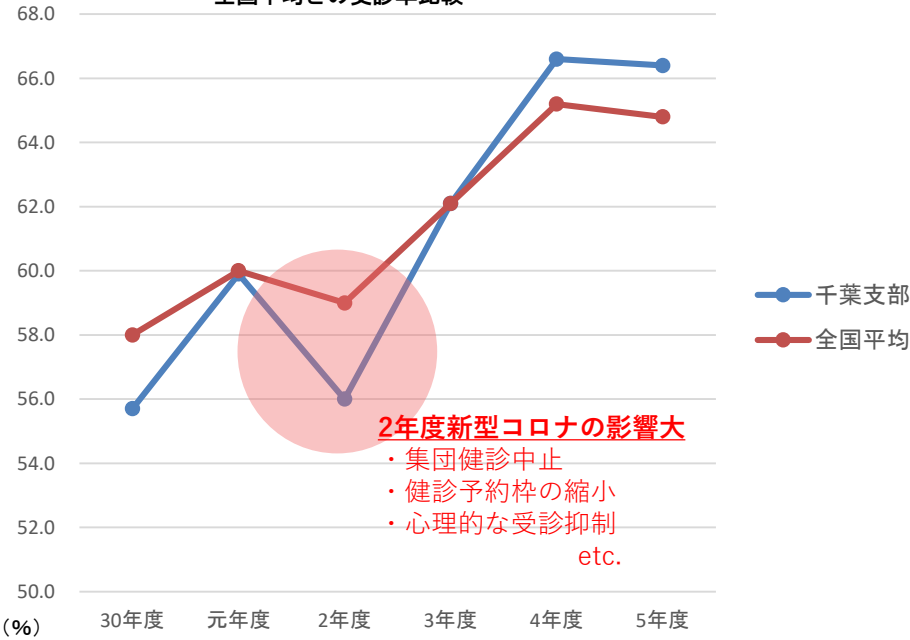
年度	対象者数	生活習慣病予防健診			事業者健診結果の取得			合計		
		受診者数①	受診率	全国平均	取得者数②	取得率	全国平均	受診者数①+②	受診率	全国平均
30年度	391,258	203,691	52.1%	50.9%	14,384	3.7%	7.1%	218,075	55.7%	58.0%
元年度	408,518	229,445	56.2%	52.3%	15,167	3.7%	7.6%	244,612	59.9%	60.0%
2年度	420,730	225,797	53.7%	51.0%	9,634	2.3%	8.0%	235,431	56.0%	59.0%
3年度	432,595	253,369	58.6%	53.6%	15,092	3.5%	8.5%	268,461	62.1%	62.1%
4年度	425,476	267,791	62.9%	56.4%	15,385	3.6%	8.8%	283,176	66.6%	65.2%
5年度	437,573	280,720	64.2%	57.7%	9,887	2.3%	7.1%	290,607	66.4%	64.8%

※対象者数は増加を続けていたが、公務職場の被保険者が令和4年10月に共済組合へ移行したため、令和4年度は減少した。

生活習慣病予防健診受診者数および事業者健診結果データ取得者数の推移



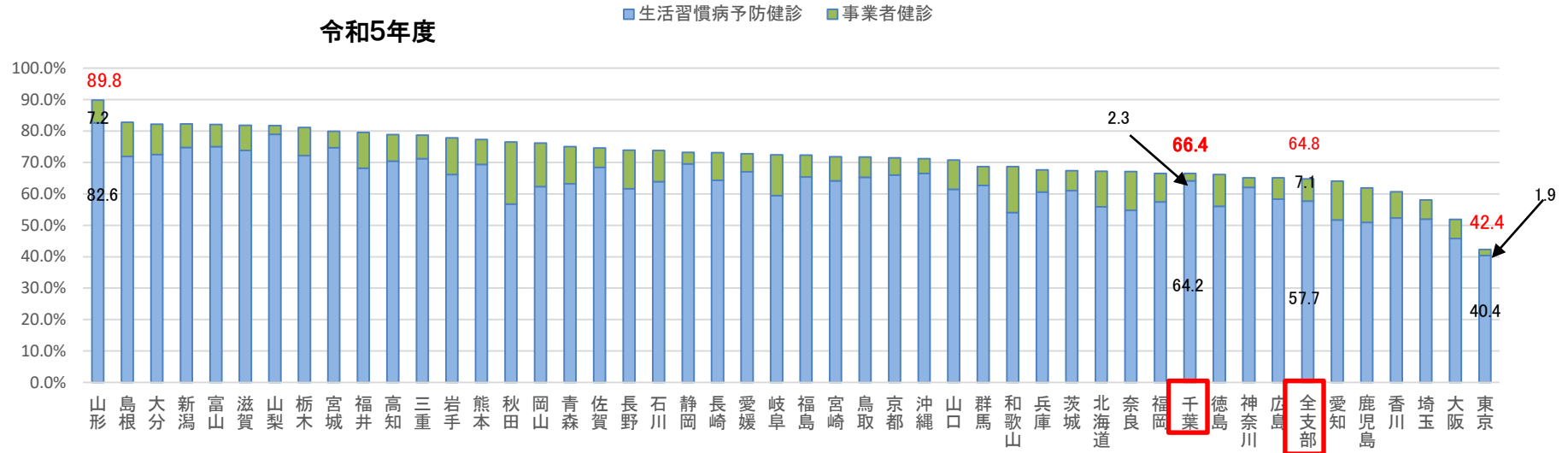
全国平均との受診率比較



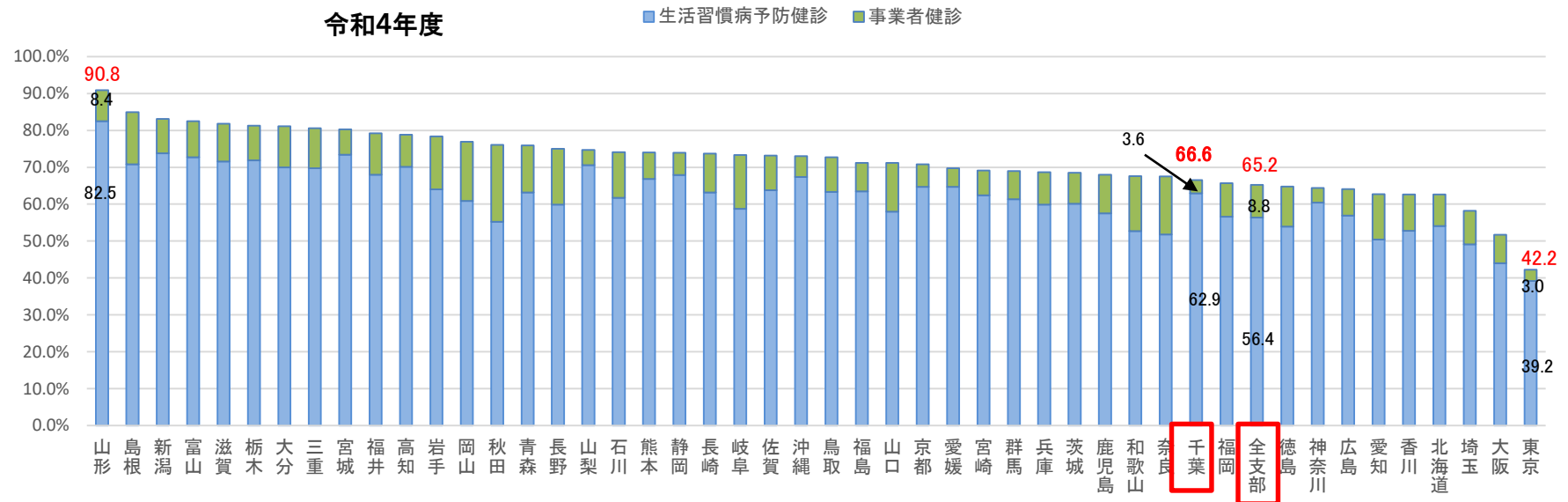
令和4年度と令和5年度の比較（被保険者の健診）

受診率 都道府県別順位

令和5年度



令和4年度

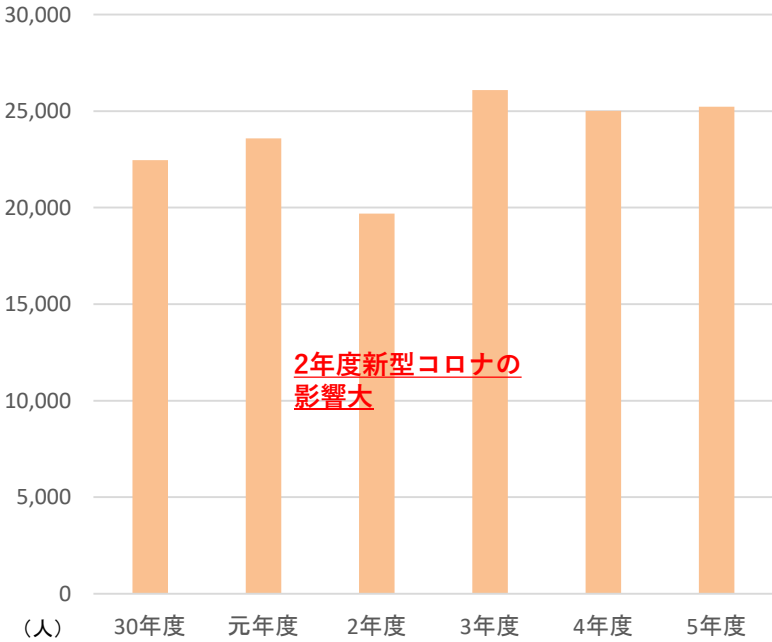


被扶養者の健診受診率の推移

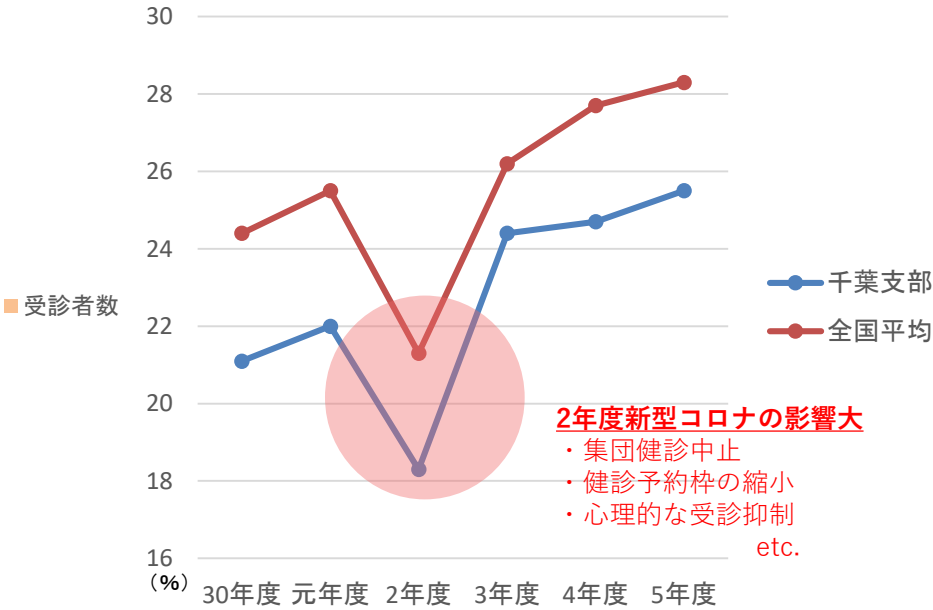
年度	対象者数	受診者数	受診率	全国平均
30年度	106,254	22,459	21.1%	24.4%
元年度	107,143	23,590	22.0%	25.5%
2年度	107,718	19,687	18.3%	21.3%
3年度	107,123	26,089	24.4%	26.2%
4年度	101,072	25,012	24.7%	27.7%
5年度	98,945	25,234	25.5%	28.3%

※社会保険の適用拡大の影響により被扶養者（対象者数自体）が減少傾向

被扶養者特定健診受診者数の推移

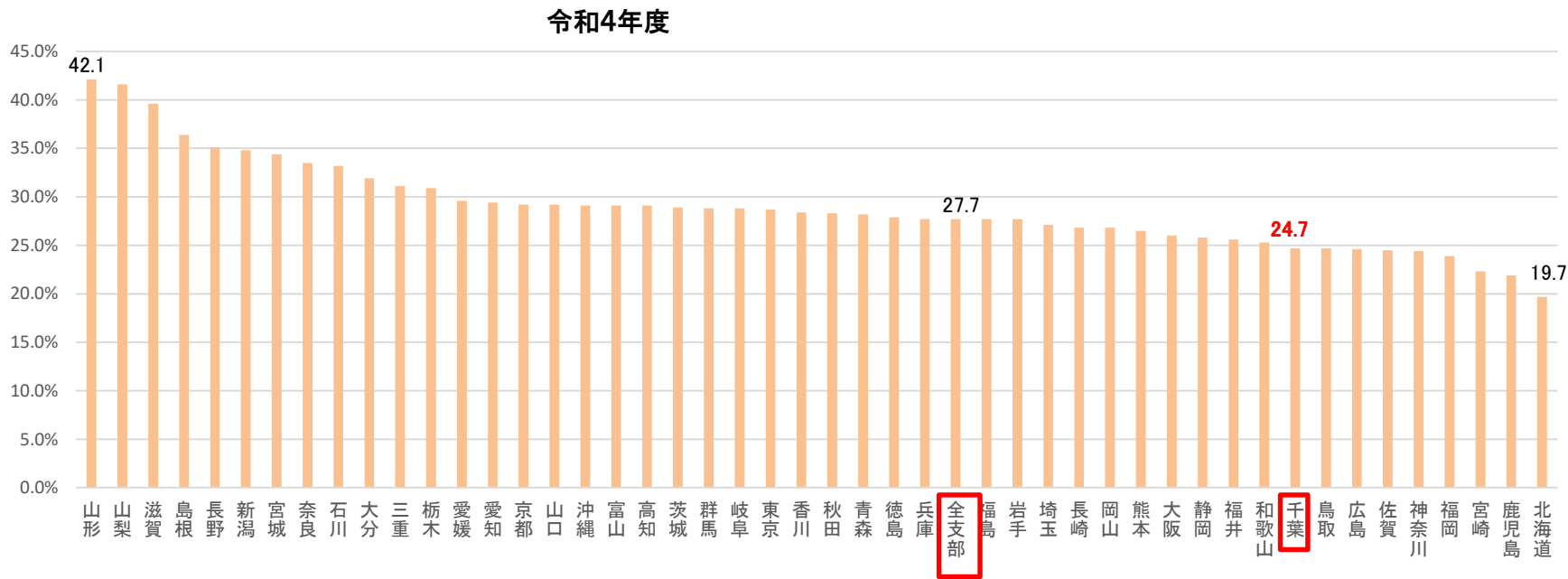
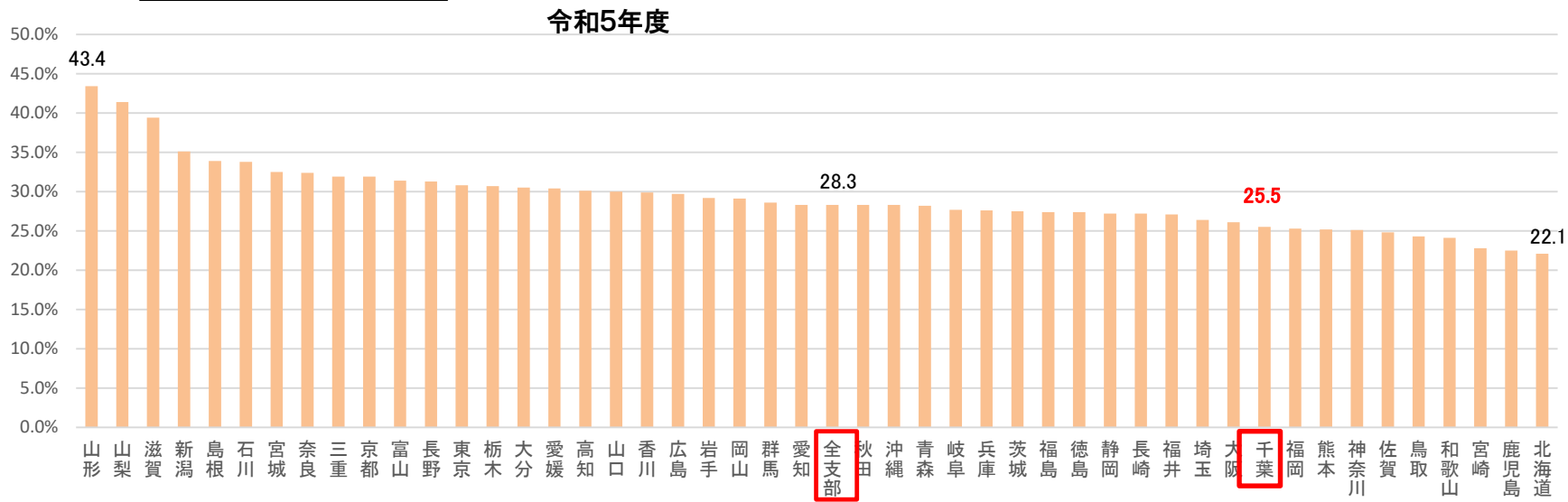


全国平均との受診率比較



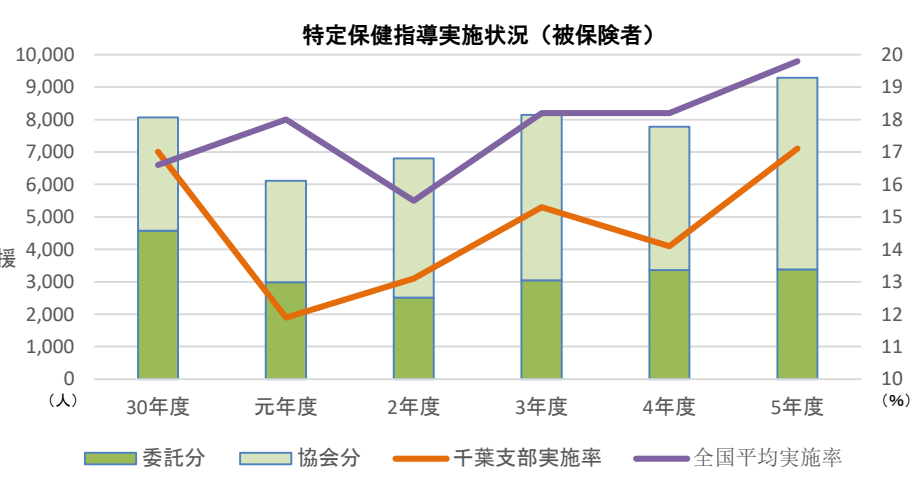
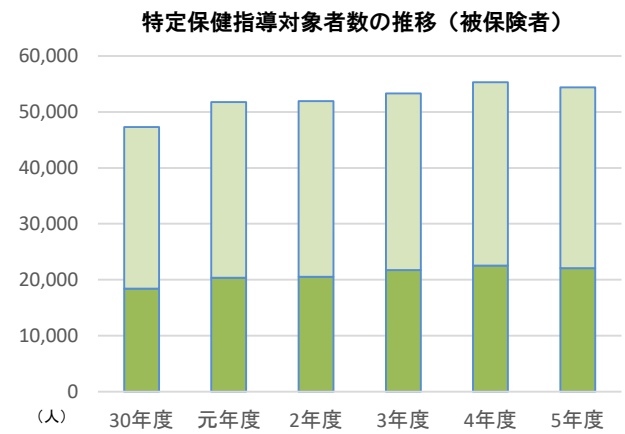
令和4年度と令和5年度の比較（被扶養者の健診）

受診率 都道府県別順位



被保険者の特定保健指導実施率の推移

年度	支援形態	対象者数	初回面談実施件数			実績評価実施件数			実施率	全国平均
			協会実施分	委託実施分	計	協会実施分	委託実施分	計		
30年度	動機付け支援	18,427	1,475	1,728	3,203	2,107	1,547	3,654	19.8%	22.5%
	積極的支援	28,886	2,010	2,651	4,661	2,469	1,939	4,408	15.3%	12.7%
	合計	47,313	3,485	4,379	7,864	4,576	3,486	8,062	17.0%	16.6%
元年度	動機付け支援	20,349	1,212	1,463	2,675	1,476	1,338	2,814	13.8%	23.3%
	積極的支援	31,056	1,792	2,199	3,991	1,508	1,792	3,300	10.6%	14.4%
	合計	51,405	3,004	3,662	6,666	2,984	3,130	6,114	11.9%	18.0%
2年度	動機付け支援	20,537	1,204	1,944	3,148	1,080	1,938	3,018	14.7%	19.5%
	積極的支援	31,419	1,804	3,053	4,857	1,432	2,351	3,783	12.0%	12.8%
	合計	51,956	3,008	4,997	8,005	2,512	4,289	6,801	13.1%	15.5%
3年度	動機付け支援	21,720	1,422	2,433	3,855	1,399	2,295	3,694	17.0%	22.4%
	積極的支援	31,631	2,056	3,817	5,873	1,645	2,802	4,447	14.1%	15.3%
	合計	53,351	3,478	6,250	9,728	3,044	5,097	8,141	15.3%	18.2%
4年度	動機付け支援	22,515	1,592	2,060	3,652	1,562	1,924	3,486	15.5%	22.8%
	積極的支援	32,807	2,206	3,323	5,529	1,796	2,500	4,296	13.1%	14.9%
	合計	55,322	3,798	5,383	9,181	3,358	4,424	7,782	14.1%	18.2%
5年度	動機付け支援	22,093	1,694	3,544	5,238	1,542	2,765	4,307	19.5%	24.8%
	積極的支援	32,324	2,404	5,571	7,975	1,843	3,137	4,980	15.4%	16.2%
	合計	54,417	4,098	9,115	13,213	3,385	5,902	9,287	17.1%	19.8%

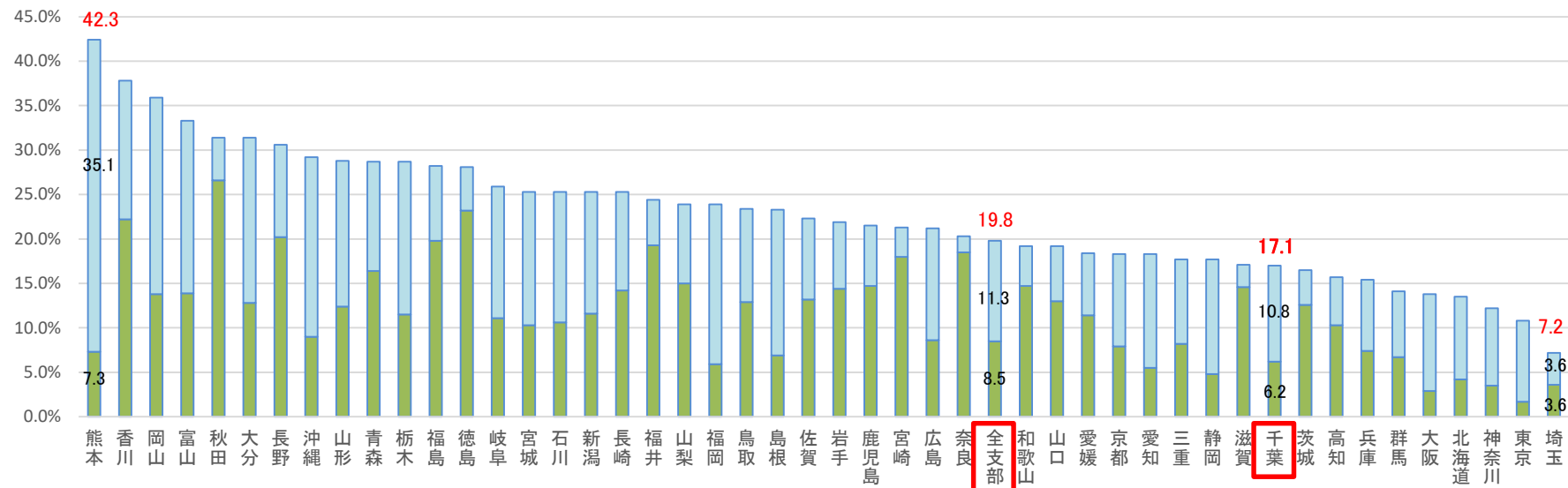


令和4年度と令和5年度の比較（被保険者の特定保健指導）

実施率 都道府県別順位

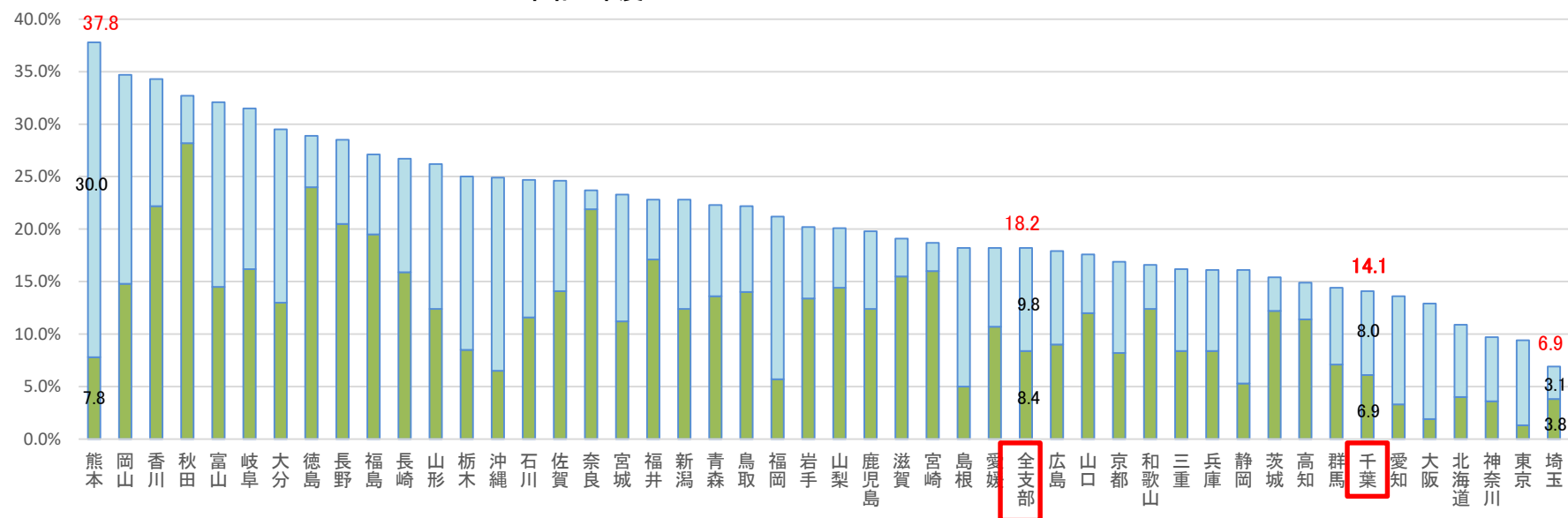
令和5年度

■協会実施分 ■委託分



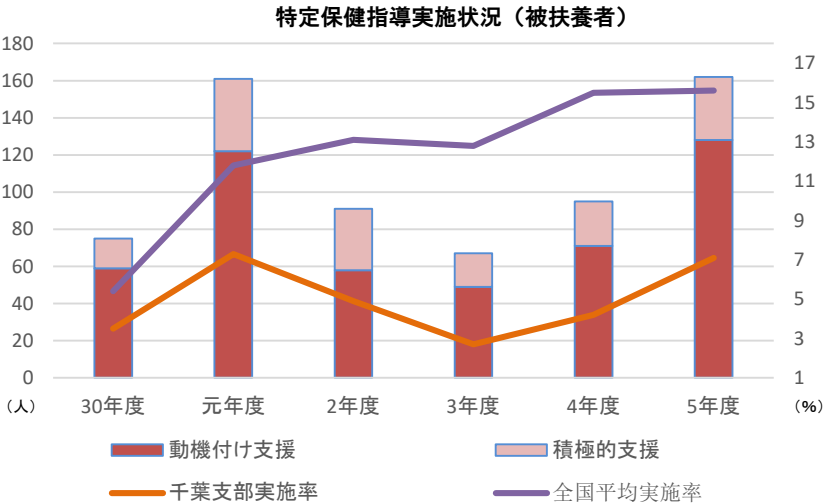
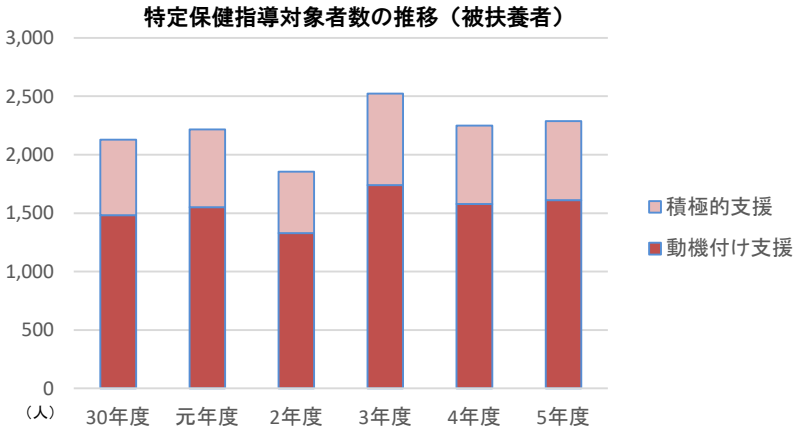
令和4年度

■協会実施分 ■委託分

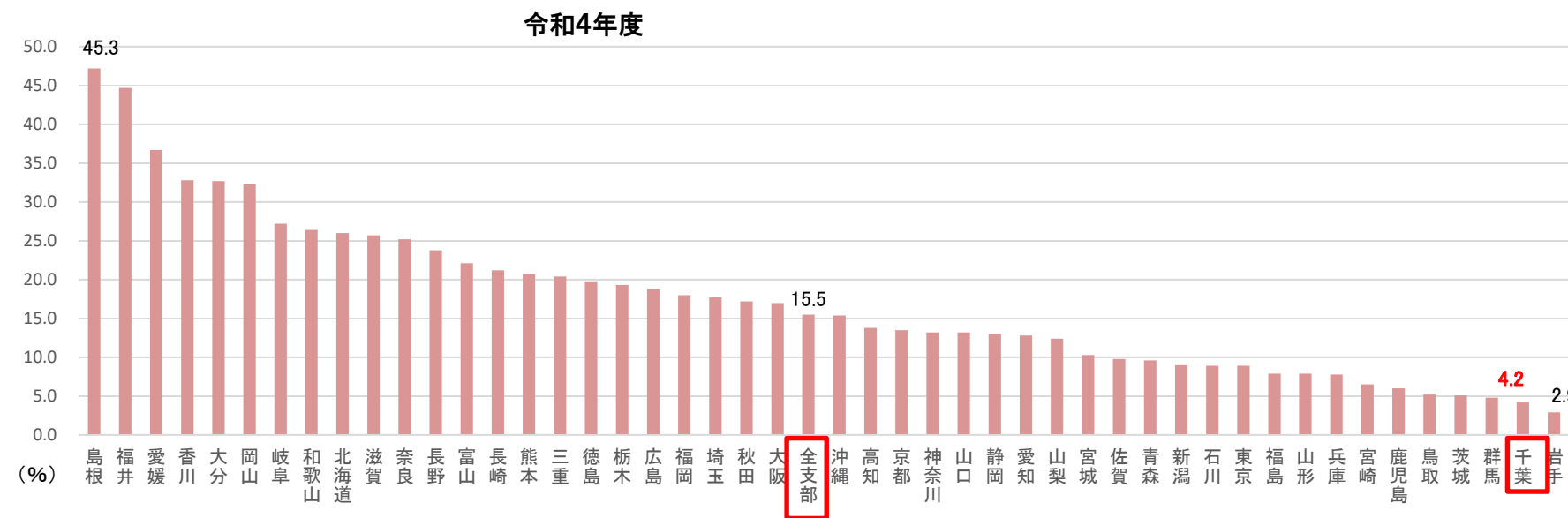
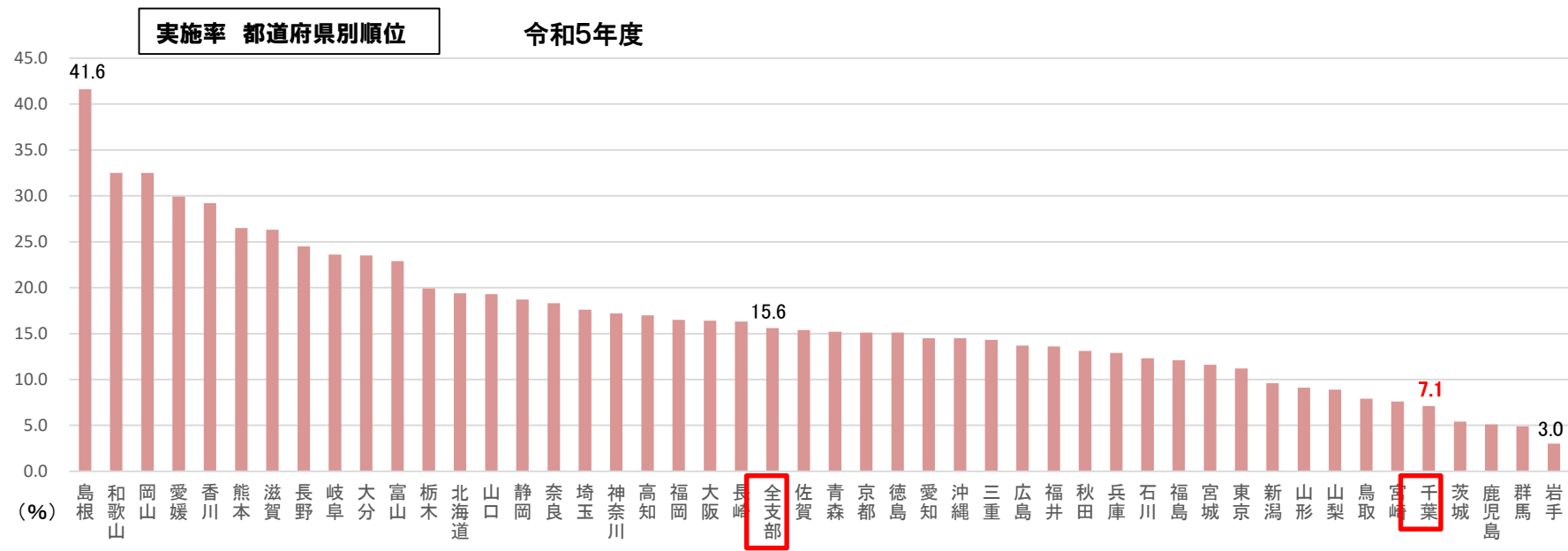


被扶養者の特定保健指導実施率の推移

年度	支援形態	対象者数	初回面談実施件数	実績評価実施件数	実施率	全国平均
30年度	動機付け支援	1,482	82	59	4.0%	5.8%
	積極的支援	647	27	16	2.5%	4.5%
	合計	2,129	109	75	3.5%	5.4%
元年度	動機付け支援	1,552	140	122	7.9%	12.6%
	積極的支援	665	53	39	5.9%	9.7%
	合計	2,217	193	161	7.3%	11.8%
2年度	動機付け支援	1,330	46	58	4.4%	13.9%
	積極的支援	524	40	33	6.3%	11.3%
	合計	1,854	86	91	4.9%	13.1%
3年度	動機付け支援	1,739	86	49	2.8%	13.5%
	積極的支援	784	38	18	2.3%	11.1%
	合計	2,523	126	67	2.7%	12.8%
4年度	動機付け支援	1,579	64	71	4.5%	16.3%
	積極的支援	670	38	24	3.6%	13.5%
	合計	2,249	102	95	4.2%	15.5%
5年度	動機付け支援	1,610	174	128	8.0%	16.5%
	積極的支援	677	65	34	5.0%	13.3%
	合計	2,287	239	162	7.1%	15.6%

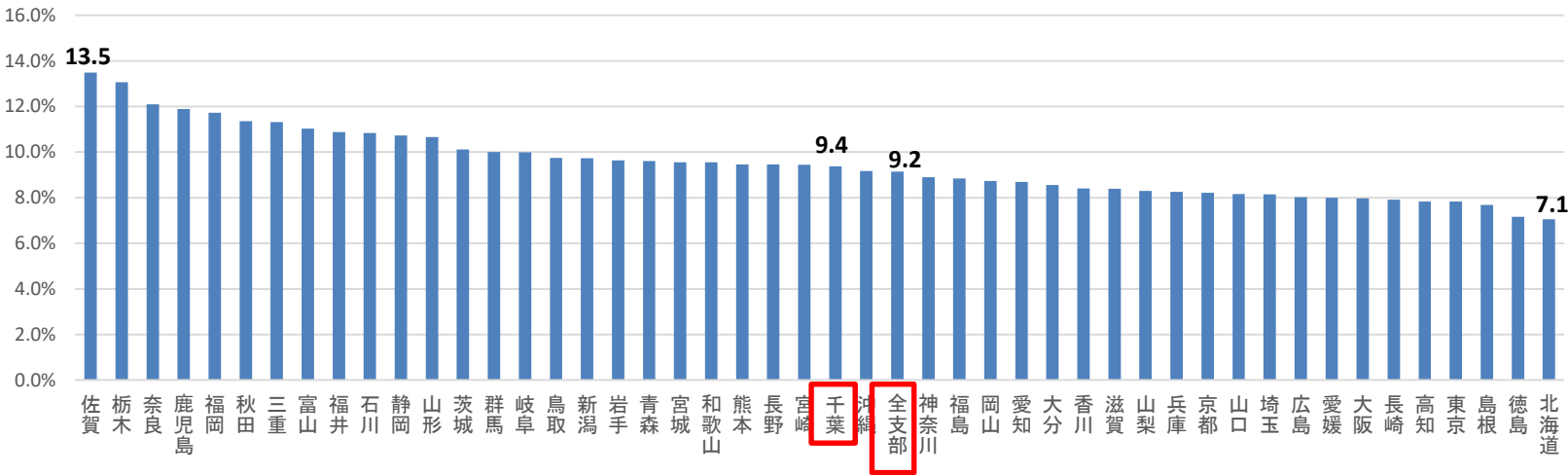


令和4年度と令和5年度の比較（被扶養者の特定保健指導）



重症化予防

令和4年度健診受診分にかかる一次勧奨通知発送後3ヶ月以内の受診率
(一次勧奨の発送は令和4年10月から令和5年9月)



令和4年度健診受診分で健診受診月から10か月以内の医療機関受診率

